

電気設備の耐震設計・施工について

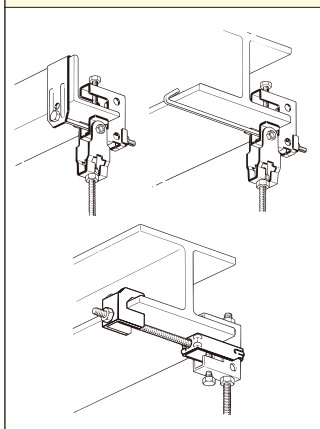
平成16年10月に発生した新潟県中越地震は、震度7を記録し建物やライフラインに大きな被害をもたらしました。

現在の建築設備や電気設備の耐震設計は、「建築設備耐震設計・施工指針(1997年版)：(財)日本建築センター発行」が広く利用されています。

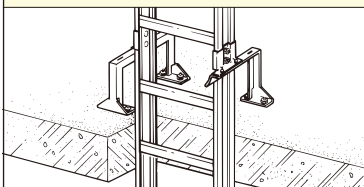
1995年1月の兵庫県南部地震によって同指針は1982年版を改訂し発行され、この指針を基に電気設備向けに「建築電気設備の耐震設計・施工マニュアル：(社)日本電設工業協会・(社)電気設備学会発行」が出版され、電気設備の耐震設計・施工についてより詳しい内容になっています。

弊社では兵庫県南部地震以後、吊り金具の脱落防止用補助金具や耐震架台などを多く開発し、「建築電気設備の耐震設計・施工マニュアル」に沿った耐震施工が行える製品を標準化・販売しています。

吊り金具脱落防止用補助金具



ケーブルラック立上り耐震架台



ケーブルラック横引き耐震架台

